



使用例

作物名	使用方法	使用時期	使用回数	希釀倍数
果菜類全般	葉面散布	育苗期・定植初期	制限無し 最低10日程度間隔	1000倍
		生育中後期		500～1000倍
花き類全般	灌注・灌水	2～3週間に1度	制限無し 最低10日程度間隔	1000倍～
				10a当たりに1本程度
根菜類全般	葉面散布	生育初期～中期 2～3週間に1度	最低2回以上散布	500倍
果樹類全般		樹勢回復時期 果実肥大時期	制限無し 最低10日程度間隔	500～1000倍
水 稲	灌注・灌水	定植10日前	1回	500倍液を育苗箱 1箱当たり500cc灌注
日本芝 西洋芝	葉面散布または 灌水・灌注	通年	制限無し	500倍





⚠ 使用上の注意

- 皮膚や目に直接かかった場合は、石鹼で洗浄し、十分洗い流し医師の手当てを受ける。
- アルカリ性の資材なので、他の製品との混用は効果・薬害等を十分確認の上行う。特にアルカリ性資材と混用できない農薬や他の液肥とは混用しない。

治 療 法…該当なし

魚毒性等…該当なし

保 管…密栓し、食品と区別して、冷暗な所。

化 管 法 ●空容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理する。

